

# シルバー流山

第238号 令和4年4月15日

公益社団法人 流山市シルバー人材センター

〒270-0114 流山市東初石3-103-18

URL: <http://www.sjc.ne.jp/nagareyama/>

TEL 04-7155-3669

FAX 04-7154-1839

E-mail: [nagareyama@sjc.ne.jp](mailto:nagareyama@sjc.ne.jp)

4

## 令和4年度事業計画・予算

3月7日の定例理事会で令和4年度事業計画・予算案が承認されました。その概要をお知らせします。

**1. 基本方針** 「高齢者が働くことを通して生きがいを得ると共に地域社会の活性化に貢献する」という使命に基づき、各会員が自覚を持ち会員同士が協調しながら質の高い就業に努め、市民の期待に応えていきます。新型コロナウイルス感染症の拡大や国の労働施策である継続雇用の延長など、会員確保への支障や高齢化の進展という課題が顕在化していますが、女性部会の活動が千葉テレビ等に取り上げられたり、会員募集チラシを新聞折込にするなど、メディア効果もあり、新規入会者が増加する傾向もあります。そこで、就業開拓と会員拡大を車の両輪と捉え、事業展開を図り、会員拡大、就業機会の確保、就業率の向上に努めてまいります。

**2. 事業計画** (1) 役員等組織体制の再編（専門委員会運営要綱の改廃、部会の位置づけ、理事等の職務分担、地区の再編）(2) 会員の拡充と資質の向上（地区ごとの説明会の実施、女性限定の入会登録説明会の実施、「シルバー流山フェスタ」の開催による会員拡充など）(3) 就業機会の確保・拡充（事業所訪問、パンフレットの配布、各種イベントへの参加によるPR）(4) 安全就業と適正就業の推進（長期就業者の把握、就業アンケートの実施、職場巡回や安全巡視の実施、器具点検の実施、安全就業の徹底）(5) 知識・技能の向上と新規事業の検討（接客・技能・安全就業の研修、植栽・除草・ハウスクリーニング等の実技講習）(6) 独自事業の推進（国語・算数・理科、英語学習教室、市民農園、高齢者ふれあいの家事事業の展開）(7) 普及啓発事業（会報・パンフレットの配布、市民向け広報誌の発行）(8) 組織体制の強化（組織や職務内容の改善、事務所移転の検討、地区懇談会などの活性化による連帯強化と参画意識の向上）(9) 労働者派遣事業の取り組み (10) 計画の進捗状況の検証 (11) 理事・監事の交代

**【令和4年度の予算の特色】** 新型コロナウイルス感染拡大の影響で事業収入が減少となる中で、令和4年度予算は、支出ベースで前年度比△2.4%となる厳しい編成となりましたが、事業計画遂行のため、市民へのPR事業やシルバー流山フェスタ事業など予算を確保したところです。

### <令和4年度収支予算の概要>

勘定科目	予算金額(千円)	比率(%)
<b>1 経常収益</b>		
(1) 受託事業収益	332,363	61.2
(2) 労働者派遣事業等受託収益	454	0.1
(3) 介護予防日常生活支援総合事業収益	356	0.1
(4) 指定管理事業受託収益	182,321	33.6
(5) 受取会費	1,900	0.3
(6) 受取補助金等	17,600	3.2
(7) 特定資産運用益	4	0.0
(8) 雑収益	3,610	0.7
(9) その他収益	4,600	0.8
<b>経常収益 計</b>	<b>543,208</b>	<b>100.0</b>
<b>2 経常費用</b>		
(1) 事業費	543,371	98.4
(2) 管理費	8,682	1.6
<b>経常費用 計</b>	<b>552,053</b>	<b>100.0</b>
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△8,845</b>	

**収入の部** 総収入額は、543,208千円で、そのうち受託事業収益が332,363千円、約61.2%を占め、その他、指定管理事業収益182,321千円で約33.6%、国・市からの補助金17,600千円、約3.2%で収入の全体の98.0%を占めています。

**支出の部** 支出総額は552,053千円で、受託事業に対する配分金・支払い材料費、指定管理事業に係る経費、会員への研修会等の就業全般に係る事業費が543,371千円、事務局の運営に係る管理費が8,682千円となっています。

安全は すべてに 優先する

## 活動報告

### 『令和3年度 第12回理事会』 令和4年3月7日（月）

#### 【報告事項】

- ① 令和4年1月の当センターの事業運営状況は、会員数730名（男性566名、女性164名）で前年比15名増（男性12名減、女性27名増）、事業実績累計は前年比1.5%減、就業率は78.5%で前年比2.2%減（派遣会員14名を含めると2%減）。1月単月の事業実績は前年比13.4%増
- ② 令和4年度流山市自転車駐車場の抽選結果：江戸川台駅、運河駅共に当選者のうち申込者数は6割にとどまった。3月9日より一般受付開始
- ③ 令和3年度会費未納者に督促状発送（最終）、未納の場合、会員資格喪失となる
- ④ 「インボイス制度について」3月会報に折込み
- ⑤ その他 館長等会議、流山北小学校で植栽ボランティア活動、まん延防止等重点措置により学習教室の時間短縮実施

#### 【協議事項】

- ① 2月新入会員7名（男性4名・女性3名）の承認と退会会員4名（男性4名）の報告
- ② 職群班長委嘱の承認 ・放置自転車対策班長（南流山及び流鉄担当 森下 幸一会員 4/1 付、鰯ヶ崎保管所 石井 茂会員 5/1 付） ・市総合運動公園清掃（村田 三郎会員 4/1 付）
- ③ 令和4年度事業計画及び予算を承認
- ④ 専門委員会及び女性部会の各運営要綱の一部改正を承認
- ⑤ 報告書「次期理事・監事候補者の推薦について」を承認

### 『第12回広報委員会』 3月4日（金）

- ① 会報3月号原案校正 ② 会報4月号の編集、折込み（市民向け広報誌「流山シルバーだより」）

### 『安全適正委員会』

【事故報告】：植栽グループ、発注者の車両に傷をつけた（2/21） 累計10件

### 『女性委員会』 【第12回女性部会】 3月17日（木）

- ① 女性限定入会登録説明会報告 ② 「オリーブだより」次号（5/15）の内容決定 ③ ふれあいの家『オリーブ』は3月14日より再開、今後の催しの内容協議 ④ 『おしゃべり会』次回は6月に決定 ⑤ 部会員補充地区…2地区1名、4地区1名、5地区1名、9地区2名の協議

### 『女性限定入会登録説明会開催』 3月17日（木）

南流山センターで開催しました。事前に、部会員および会長・副会長・常務が南流山駅周辺の家庭にチラシを投函しました。当日、女性部会員の得意とするフラワーアレンジメントで入口、室内を飾り参加者を出迎えました。あいにく参加者は少数でしたが、最後の個別相談会では、参加者の方と我々部会員が和やかに話をすることが出来ました。本日の経験をふまえて、次回もより良い入会登録説明会にして入会促進に繋がりたいと思います。



（倉野 美知子・記）

## ハイブリッド型シンポジウム「これぞ、終活！」に当センターが参加



7つの高齢者支援団体のパネリストが各団体紹介を行い、当センターは私・横田がパネリストをしました。一方、サテライト会場の北部公民館では平田勝利会員が、東部公民館では三好久比古会員が、YouTubeで送信された初石会場の映像をPCプロジェクターで放映しました。当センターがこのようなシンポジウムに参加し、広報活動できたことは、今後の可能性が広がるものと感じました。

3月5日（土）、初石公民館で100名を超える参加者を迎え開催された「流山市高齢者安心ネット」主催のシンポジウムに、当センターが後援として参加しました。開始前、ポスターセッションとして、広報委員の神田・小高会員が訪れた参加者にPR活動をしました。開始後、第一部は佐藤裕紀弁護士による「相続・成年後見」の講演が行われました。第二部は、パネルディスカッションとして、市内



ポスターセッション

（横田 清四郎・記）

「安全心得 10 か条」 みんなで守って 事故防止



## 友の会だより

「流山シルバー友の会」は、人材センター会員とOBの「いきがいく」を応援する組織です

【2022 年度会費徴収】 「2022 年度 友の会会費」は、2021 年度会費納入済会員からは徴収しないことにします。(2021 年度は、感染を避けるために大きな行事が実施できなかったためです、なお、2023 年度は会費を徴収します)

【歌声広場】 5 月 20 日 (金) 13 : 30 ~ 14 : 00 センター 2 階 会費 100 円 (実費)

## 写真同好会の活動紹介と入会希望へのご案内

【定例会】 毎月、第 4 火曜日・14 時から 16 時頃までコミュニティプラザで定例会を行っています。

互選投票により 1 位～5 位の作品を選定し、講評は全作品を全員で評価します。自分では気が付かない点を指摘してもらう事が出来、皆さんの上達の役に立っています。

【撮影会】 コロナもようやく収束に向かっているようですので、様子を見ながら計画を進めていきます。

【展示会】 令和 4 年度前半は、4 月に北部公民館、5 月は下花輪福祉会館、6 月前半は平和台福祉会館、6 月中旬～7 月中旬は駒木安心館、での展示を予定しています。ぜひ展示会場にご来場ください。

【入会案内】 入会ご希望の方は、定例会の会場への訪問 (毎月コミュニティプラザで開催) または小島英司 (☎04-7154-9377) までご連絡ください。初心者、女性大歓迎です。(小島 英司・記)



山頂のダイヤ

芝崎 隆

同好会名	開催日①	開催日②	開催場所	開始時刻	連絡先 (入会等)
ゴルフ	04/21 (木)	05/19 (木)	野田市 PG 場 (ひばり)	08 : 30 (スタート)	中川 04-7148-3006
パソコン	04/19 (火)	05/17 (火)	コミュニティプラザ	14 : 00 ~	横田 080-6117-4426
写真	04/26 (火)	05/24 (火)	コミュニティプラザ	14 : 00 ~	小島 04-7154-9377

## 講座受講者作品発表会を開催



3 月 17 日から 19 日の 3 日間、森の倶楽部で各種講座の作品発表会が開催されました。令和元年度と 2 年度の 2 年間は新型コロナウイルスの感染拡大の影響で中止になっていましたが、受講生の方々から「今年はモチベーションを保つためにも発表会を実施してもらいたい」といった意見が多く寄せられました。

今回、感染予防対策を講じて実施した結果、水墨画、手編み、陶芸、盆栽、切り絵といった各講座の受講生の力作が展示され、また、講師の先生方の作品も併せて展示されました。3 日間の来場者数は延べ 508 人で、予想を上回る盛況ぶりでした。

高齢者の生きがいと趣味の充実のため、令和 4 年度はこれまでの講座に水彩画講座を加え、より多くの皆さんに受講を期待しています。

1 年後には素晴らしい作品が展示されることを楽しみにしています。

(矢野 和彦・記)



安全は 気力、体力、洞察力

事務局だより

TEL 7155-3669

FAX 7154-1839

会員数：令和4年3月31日現在

計	730	男性	566	女性	164
---	-----	----	-----	----	-----

日	曜	4月の予定
16	土	
17	日	
18	月	館長等会議（シルバー人材センター）
19	火	入会登録説明会（南流山福祉会館）
20	水	配分金支払日 植栽グループ長会議
21	木	女性部会
22	金	就業開拓・会員拡大部会
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	昭和の日
30	土	

日	曜	5月の予定
1	日	
2	月	
3	火	憲法記念日
4	水	みどりの日
5	木	こどもの日
6	金	広報委員会 適正巡回
7	土	器具点検
8	日	
9	月	入会登録説明会（シルバー人材センター）
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	
15	日	「シルバー流山」発行

## ◎新入会員のご紹介（敬称略）（○で囲んだ数字は地区名）

山崎 政雄 ② 風見 清 ② 桃沢 信幸 ③ 川島 照美 ④ 豊島 純一 ④ 多村 重六 ④  
 山之内政夫 ④ 橋本 和則 ④ 保坂 悦代 ④ 藤元 宗義 ⑤ 岡崎希志子 ⑤ 沢柳 寛 ⑥  
 加藤 忠 ⑥ 上水 修二 ⑦ 寺澤 清 ⑧ 川村紀美枝 ⑨ 谷山 道子 ⑨ 小堀 登 ⑩  
 廣田 壽子 ⑩ 渡邊 賢仙 ⑩ 萩原 洋子 ⑩ 神山 隆 ⑩

## ◎令和4年度会費の納入 ～5月31日までに新年度会費2,400円の納入をお願いします～

納入方法：① シルバー人材センター窓口で納入 ② 就業場所等で納入（就業場所等で取りまとめ当センター窓口で一括納入） ③ 郵便局での納入（口座番号：00190-6-547502 口座名義：公益社団法人流山市シルバー人材センター） ④ 郵便局以外の口座振込（事務局にお問い合わせください）

振込手数料：振込手数料は各自で負担願います

## ◎令和4年度時総会について

令和4年度定時総会は、6月19日（日）初石公民館での開催を予定しています。詳細が決まり次第ご案内いたします。

## ◎令和4年度事務局の体制について

事務局長	湯 浅 邦 彦	総 務	
業務・指定管理・就業開拓等		総務係 主任	上 西 悦 子
業務係 係長	塚 田 正 信	総務担当	青 柳 奈 穂
業務担当（除草・市民農園）	中 村 正 志		矢 吹 尚 美
（自転車）	柴 雅 之		菅 野 敏 夫
（自転車）	佐久間 宗孝		
就業開拓担当	田 中 正		
指定管理・派遣担当	伊 藤 昌 男		

## ◎緊急募集中！（就業を希望する方は事務局まで至急ご連絡ください）

- ① 自転車駐車場 <受付>江戸川台駅東口1名 <整理>運河駅1名  
 ② 放置自転車対策 初石駅1名 江戸川台駅1名 ③ ビバホーム流山店 場内整理1～2名  
 ④ イトーヨーカ堂おおたかの森店 早朝商品搬入1名  
 ※詳細は事務局までお問い合わせください。

## 編 集 後 記

我が家の玄関前に行燈（あんどん）が置いてあります。懐かしい風情が好きで、森の倶楽部の「切り絵講座」の講師もされている、切り絵作家の飯田信義さんに作っていただきました。

インターネットの検索では、行燈（あんどん）・提灯（ちょうちん）・灯籠（とうろう）は昔の照明器具で、行燈は室内で使用されていました。提灯は持ち運びができるように行燈が進化したもので、灯籠は街灯だそうです。流山広小路の行燈通りでは、暗くなると LED 電球が点灯して行燈が灯り、何とも言えない趣きを見せています。

春の夕、街歩きに出かけてみませんか！

（神田 英子・記）

## &lt; 編 集 委 員 &gt;

神田英子・小高由美子・日向典文  
都築宣治・横田清四郎

気をつけよう！ 惰性にひそむ 事故の影